

全国にむけて田沢湖の^{いほ}旬をお届けします!

山のはちみつ屋新聞

No.35 夏号 2013年6月

発行：山のはちみつ屋 & お菓子工房 & ピザ工房

まぶしい夏の青空のもとミツバチたちが飛びまわり、密集めに忙しい季節となりました。皆様いかがおすごしでしょうか？

☆ 山のはちみつ屋の新しい仲間をご紹介します! ☆

みっちい
インタビュー

- ① 趣味
- ② あなたのオススメ
- ③ 意気込みをどうぞ!

それぞれ質問に、答えてもらいました!



ピザ工房
スタッフ

千葉 ありさ



- ① 外を眺めたり、絵を描くこと
- ② 毎月かわる「季節限定のピザ」を専らチェック!
- ③ 自分にできることを精一杯! がんばります!

ピザ工房
スタッフ

堀内 教功



- ① ショッピングモール
- ② シニアでおいしい「ガーリックソースとチーズのピザ」
- ③ お客様に「おいしい」と思ってもらえるようがんばります。

ピザ工房
スタッフ

畠山 夏希



- ① 読書、絵をかきこと
- ② ふりふりなエビとトマトがさっぱり「エビとトマトのピザ」
- ③ 明るく笑顔でお客様と接し、「また食事にきたい」と思ってもらえるようがんばります

山のはちみつ屋
広報

加藤 いずみ



- ① 絵をかきこと、音楽をきくこと
- ② 初めての方にオススメしたい「ハニカチー産アカシヤ」
- ③ みっばちのすくいずカラ、魅力をお客様にお伝えできようみっちいと一緒にがんばります!

奇跡の魚 クニマス 里リ帰リ

1940年代に絶滅したとされクニマスが3年前に山梨県西湖にて再発見され話題となりました。

発見者がタレントイラストレーターで魚類学者のさかなクンとあり、印象に残っている方も多いのではないのでしょうか？

●クニマスとは？●

クニマスとはかつて田沢湖のみに生息していたサケ科サケ目の淡水魚。体は全体的に灰色か、黒色で下腹部が淡く、全長は30cm~40cm。稚魚は9個前後の斑紋模様が特徴です。

クニマスが絶滅してしまったのは、1940年に電力供給増加のために水力発電所を建設し、田沢湖へ強い酸性の玉川の水をまきいれてしまったためでした。

固有種の絶滅は現代では大問題なのですが、当時は第二次世界大戦真只中。環境問題としてとりあげられることもありませんでした。クニマスも戦争の犠牲者だったのですね。

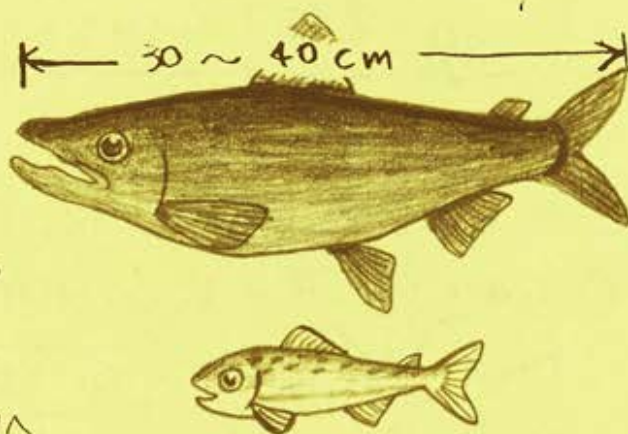
再発見にいたったきっかけは、2010年3月、京都大学の中坊徹次教授が、東京海洋大学客員准教授のさかなクンにクニマスのイラスト執筆を依頼したことでした。イラストの参考にと西湖から届いたクニマスの中に見慣れぬ魚を見つけ、さかなクンがこの魚を中坊教授の研究室に持ち込み、研究グループはこれを調査。結果は驚くべきことに、これこそが絶滅したはずのクニマスだったのです。同年12月15日、マスコミを通じて公式に発表されました。

●たつこ姫伝説にも登場●

美しさを保つために、観音様に願いが叶うと告げられた果をのみ干したところ、気づけば龍になってしまったたつこ姫の伝説はご存知ですかね。実はクニマスはこの伝説にひているのです。

帰ってこない「たつこ」を心配して探しにやっていた母親が、変わり果てた娘の姿を見て悲しみ、手にもっていた松明の木の屑(薪)を田沢湖へ投げ捨てました。するとそ木がクニマスへとかわり、湖の中を泳いでいきました。

このお話しからクニマスは、地元では木の屑魚(キノシリマス)と呼ばれていました。



●なぜ山梨県で再発見？●

昭和10年に、山梨県の本栖湖と西湖などへクニマスの受精卵約10万個を送り、人工化の実験が行われたという古い記録が見つかりました。実は、クニマスは現代まで人知れず放流された湖で生きのびていたのです。

この記録をうけて、田沢湖観光協会では平成7年~10年まで懸賞金をかけた「クニマス探しキャンペーン」を実施。残念ながら、この時はクニマスの再発見にはいたりず…。クニマスの標本が残っていることからDNAからの復活を試みるもホロマリンに付DNAそのものが断絶されていたため、もはやクニマスの復活は絶望視されていました。



●里帰りについて●

再発見をうけて、秋田県は仙北市と共同で「クニマス里帰り」プロジェクトを2010年12月21日に発足。しかし現在の田沢湖は石灰による中和対策により、絶滅した当時に比べ酸性は弱くなったものの、水質改善にはいたっていません。依然としてクニマスが住める環境とは程遠く、里帰りは厳しい状態です。それでも山梨県と協力して、謎が多かった生態を解明し、里帰りにむけて解決法を模索していくこととなりました。

また、プロジェクトの一貫として仙北市内でクニマスの標本の展示、さかなクンをはじめとした大学関係者による講演会など、様々な活動を行っています。「幻の魚」から「奇跡の魚」となったクニマス。一度人々の勝手な都合によって絶滅してしまっものの、別の場所でも、そりと生きのびていた生命力には驚かされました。1日に100種以上の生き物が絶滅しているといわれている今日、数少ないこの奇跡をしっかりと守り、未来へつなげていきたいですね。

《健康食品に関するご意見・ご感想を大募集!》

頂きましたご意見を参考に商品をより良いものに、そして健康食品の良さをお客様が実感された体験を通し皆様へお伝えしていきたいと思っています。今回のキャンペーンより健康食品をお買いあげ頂きましたお客様へ、商品と一緒に右の専用のハガキをお送りさせて頂きます。頂きましたご意見・ご感想は、弊社が発行するDMや公式HPにて掲載させて頂く場合がございます。採用させて頂いた方にはもちろん

“黒蜜かいたんとう1袋”と“はちみつぜんざい1個”がプレゼント!

郵便はがき

014-1290

秋田県仙北市田沢湖 金保内字右神1-63-3

のちみつ屋 梅比羅・スケップ社

お客様のお声をお聞かせ下さい!

この商品は弊社の健康食品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。下記にご記入いただいたご意見・ご感想は今後の商品開発に活用させていただきます。

〒014-1290

お名前 _____

〒 _____

電話番号 _____

〒 _____

お声をお聞かせ下さい!

今回の健康食品をご利用いただき、ご感想をお聞かせください。DMや公式HPに掲載させていただきます。掲載がない場合はご返信いたしません。

希望しない

貴重なご意見、ご感想をありがとうございました。

好評
連載中!

あきたばんこらざ

秋田弁講座



今回のテーマ 『〇〇っこ』 〔例〕 もちっこ → もち いぬっこ → いぬ

この語句そのものに意味はなく、言葉の語尾につけて使用する秋田弁で、秋田弁の最大の特徴である表現語句です。標準語でも「根っこ」「はじっこ」などがありますが、秋田弁だと多くの名詞につけることができます。

はなっこ、ハチっこ...
〇〇っこをつけると何だかあたたかい感じになるね!

これは物に対して大切にすり愛着の念や可愛らしさを表現するためにつけることが多いです。

「いさかりがっこ」や「たしまっこ」など、秋田で作りだしたものの名前にもよく見られるので探してみてもいいかがでしょうか?



今年も
やります!

第12回 毎年約1万人ご来場! 大人気イベント♪ 秋のはちみつ祭 開催!

年に一度の
一大イベント!

2013年 開催日 10月 12日(土) 13日(日) 14日(祝)



今年は「横手やまそば」をはじめとした県内外の「ご当地グルメ屋台」がたくさん! 楽しい企画も計画中ですのでお楽しみに!

編集後記 35号はいかがでしたでしょうか? 今日触れたクニマスの再発見ですが、実はさかなクニに再発見される前から西湖の地元の漁師さんが「何度か釣りあげていたそうよ。しかしクニマスの変種程度としが認識されず...。何だか哀れなクニマスなのでした。」(おちい)

ツイッターやフェイスブックの他に「専用ウェブ」各店舗のブログを毎月更新! はちみつ祭の予告も随時更新していく予定ですよ!



山のはちみつ屋

検査

山のはちみつ屋新聞発行: 山のはちみつ屋 & お菓子工房 & ロザ工房

711-ダイヤル オ-! ミツバチ ミツイロイ

0120-038-318 FAX: 0187-43-3098

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字石神163-3

● なぜ山梨県で再発見？ ●

昭和10年に、山梨県の本栖湖と西湖などへクニマスの受精卵約10万個を送り、人工化の実験が行われたという古い記録が見つかりました。実は、クニマスは現代まで人知れず放流された湖で生きのびていたのです。

この記録をうけて、田沢湖観光協会では平成7年~10年まで懸賞金をかけた「クニマス探しキャンペーン」を実施。残念ながら、この時はクニマスの再発見にはいたりず…。クニマスの標本が残っていることからDNAからの復活を試みるもホトマリンにトリDNAそのものが断絶されていたため、もはやクニマスの復活は絶望視されていました。



● 里帰りにむけて ●

再発見をうけて、秋田県は仙北市と共同で「クニマス里帰り」プロジェクトを2010年12月21日に発足。しかし現在の田沢湖は石灰による中和対策により、絶滅した当時に比べ酸性は弱くなったものの、水質改善にはいたっていません。依然としてクニマスが住める環境とは程遠く、里帰りは厳しい状態です。それでも山梨県と協力して、謎が多かった生態を解明し、里帰りにむけて解決法を模索していくこととなりました。

また、プロジェクトの一貫として仙北市内でクニマスの標本の展示、さかなクンをはじめとした大学関係者による講演会など、様々な活動を行っています。「幻の魚」から「奇跡の魚」となったクニマス。一度人々の勝手な都合によって絶滅してしまっものの、別の場所でも、そりと生きのびていた生命力には驚かされました。1日に100種以上の生き物が絶滅しているといわれている今日、数少ないこの奇跡をしっかりと守り、未来へつなげていきたいですね。

《健康食品に関するご意見・ご感想を大募集！》

頂きましたご意見を参考に商品をより良いものに、そして健康食品の良さをお客様が実感された体験を通し皆様へお伝えしていきたいと思っています。今回のキャンペーンより健康食品をお買いあげ頂きましたお客様へ、商品と一緒に右の専用のハガキをお送りさせて頂きます。頂きましたご意見・ご感想は、弊社が発行するDMや公式HPにて掲載させて頂く場合がございます。採用させて頂いた方にはもちろん

「黒蜜かいらんとう1袋」と「はちみつせんぱい1個」がプレゼント!

郵便はがき

014-1290

秋田県仙北市田沢湖
生保内字石神153-3
はちみつ屋
黒ピー・スケップ部

お客様のお声をお聞かせ下さい!

この郵便はがきの裏面裏面に記載の住所宛てに、届いたお声にお礼の返書を行います。お声は1週間以内にお返書させていただきます。

上記にご記入いただきお送りいただいたお声の中で、以下の項目に当てはまるものを複数回答可能です。

お声の種類

便利になった	<input type="checkbox"/>
気味が悪い	<input type="checkbox"/>
食感が悪く	<input type="checkbox"/>
味が合わない	<input type="checkbox"/>
臭いが強い	<input type="checkbox"/>
色が悪い	<input type="checkbox"/>

この郵便はがきには、お声をお送りいただくこと、お名前、お住所等の住所が記載されています。

お名前 その他

希望しない

貴重なご意見、ご感想をありがとうございます。

●なぜ山梨県で再発見?●

昭和10年に、山梨県の本栖湖と西湖などへクニマスの受精卵約10万個を送り、人工化の実験が行われたという古い記録が見つかりました。実は、クニマスは現代まで人知れず放流された湖で生きのびていたのです。

この記録をうけて、田沢湖観光協会では平成7年~10年まで懸賞金をかけた「クニマス探しキャンペーン」を実施。残念ながら、この時はクニマスの再発見にはいたりず…。クニマスの標本が残っていることからDNAからの復活を試みるもホニマリンにトリDNAそのものが断絶されていたため、もはやクニマスの復活は絶望視されていました。



●里帰りにむけて●

再発見をうけて、秋田県は仙北市と共同で「クニマス里帰り」プロジェクトを2010年12月21日に発足。しかし現在の田沢湖は石灰による中和対策により、絶滅した当時に比べ酸性は弱くなったものの、水質改善にはいたっていません。依然としてクニマスが住める環境とは程遠く、里帰りは厳しい状態です。それでも山梨県と協力して、謎が多かった生態を解明し、里帰りにむけて解決法を模索していくこととなりました。

また、プロジェクトの一貫として仙北市内でクニマスの標本の展示、さかなクンをはじめとした大学関係者による講演会など、様々な活動を行っています。「幻の魚」から「奇跡の魚」となったクニマス。一度人々の勝手な都合によって絶滅してしまっものの、別の場所でも、そりと生きのびていた生命力には驚かされました。1日に100種以上の生き物が絶滅しているといわれている今日、数少ないこの奇跡をしっかりと守り、未来へつなげていきたいですね。

《健康食品に関するご意見・ご感想を大募集!》

頂きましたご意見を参考に商品をより良いものに、そして健康食品の良さをお客様が実感された体験を通し皆様へお伝えしていきたいと思っています。

今回のキャンペーンより健康食品をお買いあげ頂きましたお客様へ、商品と一緒に右の専用のハガキをお送りさせて頂きます。頂きましたご意見・ご感想は、弊社が発行するDMや公式HPにて掲載させて頂く場合がございます。採用させて頂いた方にはもちろん

“黒蜜が1人とう1袋”と“はちみつせんぱい7個”プレゼント!

郵便はがき 014-1290
秋田県仙北市田沢湖 生保内字石神153-3
はちみつ屋 熊ビー・スケップ部

お客様の声をお聞かせ下さい!

この欄にはお客様の健康食品に関するご意見、感想、お問い合わせの件、ご感想等をお書きください。

〒014-1290 秋田県仙北市田沢湖 生保内字石神153-3
はちみつ屋 熊ビー・スケップ部

お声をお聞かせ下さい!

お名前(姓) _____ ()
お名前(名) _____ ()

お電話番号 _____

希望しない
貴重なご意見、ご感想をありがとうございます。